



作業療法士
山根一恭先生

日本は諸外国に例をみないスピードで高齢化が進んでいます。このような背景の中、国は「病院・施設から在宅へ」という方針へシフトしています。可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制(地域包括ケアシステム)の構築を推進しています。その一環として「スローライフ八尾」において、「訪問リハビリテーション部門」を開設いたしました。

センター長の山根先生にお話を伺いました。

訪問リハビリテーション部門 開設にあたって 収一ライフ八尾

皆さん初めまして、センター長の山根です。「スローライフ八尾」は介護老人保健施設で在宅復帰を目的とした施設です。在宅復帰目的のケアプランが立案され、チーム一丸となって進めています。リハビリでは在宅のシミュレーションや、歩行の能力の獲得など様々なアプローチを行っています。晴れて在宅復帰となりましたものの、在宅復帰後の様子は分からず、フォローアップを行うことができておりませんでした。「スローライフ八尾」でも質の高いサービスを切れ目なく提供できるよう、居宅サービスの一つとして「訪問リハビリ」の必要性を感じ、皆様のご協力の下、この度、平成26年2月より開設に至りました。

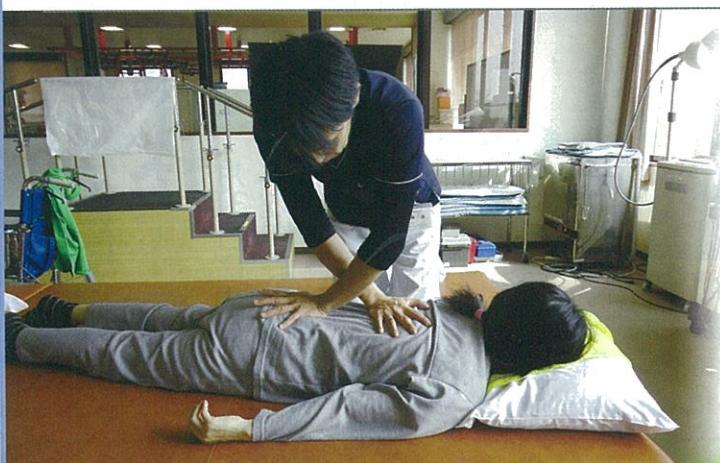
対象は介護認定者(要支援)。

要介護です。利用料金は20分321円(1単位10.55円)となります。1週間の上限が設けられており、1週間に120分まで、と規定されています。リハビリの内容ですが、医師の診察の下、ケアイマネージャー、セラピストが本人、ご家族とご相談の上、作成していきます。

実際に訪問リハビリを実施して感じることですが、利用者が本当に困っていることは何か?本当にしたいことは何なのか?、「私には何ができるのか?」とということです。私たちはご利用者様の「腰が痛い、歩きたい」という訴えをよく耳にし、リハビリ→マッサージや筋力訓練が先行しがちです。しかし、本当は「昔、よく行つた海釣りに行きたくて」「夫にマフラードを編みたい」など真のニードを見出ることがあります。本人が諦めていたことや本人も気づいていなかつたニードを

発見することができます。そのニードに応えるべく、専門家としてアプローチしていることが、訪問リハビリの極意と考えています。

ココロが動けば身体が動きます。「疾患」ではなく「人・人生」をみる専門家でありたいと思っています。少しでも皆様のお力になれるよう、スタッフ一同努力をして参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。



鬼は去りましたが かわりに、大雪がやつてきました。

豆・鰯・恵方巻き・鬼…と来れば、
そう“節分”。

記録的な大雪で、生駒では20cm
もの積雪があつた2月14日から
遡ること2週間。

寒さもピークな大寒のころ、季
節の変わり目の厄除けに「スロー
ライフ生駒」では恒例の豆撒きを
行ないました。

当日の様子の前に、豆撒きまで
のプロセスを少しご紹介します。

豆撒きといつても、本当の豆を撒
いたのではなく問題があるの
で、豆作りからスタート。新聞紙
をテニスボールくらいの大きさ
に丸め、カラーのビニールテープ
で巻いて、はい出来上がり！1個

は簡単。これを相当数作るのがま
た大変。最初はご利用者やご入居
者の方にも手伝つて頂きました
が、最終的にはスタッフがあく
せく作つていました。

鬼の面はどこにでもある紙の



野球好きな鬼のようです



さんは“笑顔”で豆を投げつけ
てきます。

颯爽と躍り出る鬼を見て、皆
さんは“笑顔”で豆を投げつけ
ん！（鬼）

鬼も気合いを入れ「いざ行か
ん！」（鬼）

簡易仕様でも、求めるのは躍動
感。これはスタッフに頑張つて
頂くことになりました。

さて、当日になり、皆さんの両
手には豆に模したボールを持ち
準備万端。

当日の様子の前に、豆撒きまで
のプロセスを少しご紹介します。
豆撒きといつても、本当の豆を撒
いたのではなく問題があるの
で、豆作りからスタート。新聞紙
をテニスボールくらいの大きさ
に丸め、カラーのビニールテープ
で巻いて、はい出来上がり！1個

は簡単。これを相当数作るのがま
た大変。最初はご利用者やご入居
者の方にも手伝つて頂きました
が、最終的にはスタッフがあく
せく作つていました。

和貴会G“新年会”が ありました。

平成26年1月31日に和貴会G
職員の新年会がありました。



職員・来賓の方併せて150名お集まり頂きました
大会」。施設代表の4

その後は、歳の数の豆を食べる
のが通例ですが、それはご遠慮願
い個包装の豆を頂きました。来年
は鬼のクオリティを上げて挑も
うかと検討中です。ご利用者の皆
さんの今年の厄・邪氣払いちゃん
と出来たかな。



優勝した落合さん
曲名は、しいのこ吉／ありがとうございます



表彰された皆さんおめでとうございます

心も身体もホッカホカ あつたか鍋パーティー！

各地で記録的な雪が降るなど、今年の冬は一段と寒い



ような気がします。八尾でも結構な量の雪が降り、職員も、南国育ちは喜び庭駆け回り、寒がりは暖房の下で丸くなる状況でした。

そんな寒いある日、身も心もほっこりしようと入所フロアで「鍋パーティー」を行ないました。テーブルごとにうどんすきの土鍋がグツグツ煮えています。その鍋を囲んで、みんなでつつきます。



おしゃべりもそこそこに、ハフハフ言いながら、あつという間に平らげていきました。お腹もあつたかく満たされ、フロアも湯気であたためられて、スローライフ八尾全体があつたかくなつた一日でした。



市役所の介護フェアでパネル展示を行いました。

寒さも大分和らいできた2月24日、吹田市役所では恒例の介護フェアが開催されました。例年は特養・老健のパネル展示とグループホーム・特定施設のパネル展示は別の日に行うのですが、今年は同日に展示となりました。「スローライフ千里」も特養部門とグループホーム部門の展示を行いました。全ての施設が参加

まだ寒い日が続いていますが、駐車場周りの植え込みにある梅も次々にかわいらしい花を咲かせました。次は木蓮、そして桜……。

早くこい、早くこい！



スローライフ千里

している訳ではありませんが、合同での展示ということもあります。いつもよりも賑やかな様子でした。また、施設の紹介だけではなく「認知症の人の気持ちは」とその対応」といった介護のアドバイスを展示したパネル等もありました。各部門の作品は和貴会ホームページのブログでも紹介していますので是非ご覧ください。（和貴会HP URLは裏表紙に記載しています。）



お鍋は体と心が、ぽかぽか温まります

得

福祉用具専門の HPご存知ですか?



第22回

たみちゃんの
もひとつ
つとく?

TAISという
ホームページは
ご存じでしょう
か?公益財団法
人テクノエイド
協会が運営して
いる福祉用具情
報システムです。
多くの事業所様
(600社以上)

が登録していく、8,000
点以上の商品が閲覧でき
ます。ありがたいのは、生
活便利用具データベース
の頁で利用者の用途(食
事、排泄、更衣、家事、移動
などの場面)に応じ紹介さ
れ、写真もあるので、自分
の様態に即した補助具を
検索できます。現行の製

品に、少し手を加えただ
けなのに、ご利用者様に
大変重宝がられそうな便
利な商品が見受けられ、
また同業者の視点から、
開発された事業者さんの
創意工夫、目のつけどころ
など感心することが多く
あり、勉強にもなります。
一度覗かれてみてはい
かがでしょうか?一生モノ
の便用品が待っている
かもしませんよ。

URL:<http://www.techno-needs.net/jijogu/>

寄付を受け入れました

昨年(平成25年)に法人宛てに寄付の申し出を頂き、受領いたしましたので、ご報告させて頂きます。地域の福祉向上、皆様の健康に資するような事業を念頭に、有効に利用させて頂きます。この場をお借りし、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

寄付申し出人	寄 贈	受 付 日
杉村 義夫様・和子様	寄付金	平成25年11月28日
大阪谷 文子様(故人)	土地・建物	平成25年12月6日(最終確定日)
角田 セツエ様	寄付金	平成25年12月17日

和貴会本部

〒581-0037 大阪府八尾市太田3丁目203番地 電話:072-920-2212 FAX:072-920-2213

スローライフ通信・第50号 平成26年3月1日発行

編集:スローライフ広報委員会

社会福祉法人和貴会

<http://www.slowlife.or.jp>

スローライフ生駒

特定施設入所者生活介護(ケアハウス)

〒630-0266 奈良県生駒市門前町8番33号 電話:0743-75-1525 FAX:0743-75-1501

ティサービスセンター

〒630-0266 奈良県生駒市門前町8番19号 電話:0743-72-1555

スローライフ八尾

介護老人保健施設・短期入所療養介護(ショートステイ)・通所リハビリテーション(ディケア)・居宅介護支援事業

八尾市地域包括支援センター スローライフ八尾(電話:072-990-1220)

スローライフ千里

〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園6番8号 電話:06-6816-1100 FAX:06-6816-1110

介護老人福祉施設入所者生活介護(特別養護老人ホーム)・認知症対応型共同生活介護(グループホーム)・小規模多機能型居宅介護・認知症対応型通所介護(ティサービス)・夜間対応型訪問介護・短期入所生活介護(ショートステイ)

和きあいクリニック

〒581-0037 大阪府八尾市太田3丁目203番地 電話:072-920-2215 FAX:072-920-2213 内科・整形外科・皮膚科・訪問診療

50